



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

「えさきたかし」と「藤川まさし」

112回中央委員会特集

2・3面

国際連帯カンパ

3面

日米安保を見直す6月アクション・環境施設ユニオン総会・職場だより

菅内閣発足を機に、反転攻勢の参院選へ 全組合員が立ち上がろう！

自治労北海道本部執行委員長 山上 潔

6月8日、菅内閣が発足した。昨年の総選挙と政権交代の実現から激動の9カ月を経て、民主党は第2次菅政権の中で参議院選挙を迎えることとなった。この機会に、自治労道本部は、あらためて今回の参議院選挙に向けた意思統一と全組合員の決起を呼びかける。

民主党は鳩山連立政権の下、「国民の生活が第一」を掲げ、小泉構造改革以降の新自由主義的な政策でもたらされた、格差と貧困の拡大、社会保障や福祉の切り捨て、地域の疲弊などからの転換を政策の柱に据え、新しい政治の実現に取り組んできた。しかし、半世紀以上にわたった自民党政権からの脱却は簡単ではなく、新政権はさまざまな苦闘が続いてきた。また「政治とカネ」問題は、その具体的な事実以上に大きな不信を国民にもたらした。そして5月末の「普天間問題」の顛末では、ついに世論調査で内閣支持率が2割を割り込み、民主党の支持率も2割前後、参院比例投票先では自民党と逆転結果まで出るに至り、鳩山総理の辞任となった。

しかし不十分さはあっても、政権交代で新しい政治が始まり、社会の立て直しが着手されてきたことは紛れもない事実である。社会保障関連や地方交付税の増額など「国民の生活が第一」で「地域主権型社会」をめざす予算編成が行われると同時に、政官業の癒着を断ち切って行政の無駄と族議員を排除するための事業仕分けや予算決定プロセスの透明化など、これまでの自民党政権では絶対ありえなかった改革が始められた。

昨年の政権交代を選挙し、この変化を支持する国民の期待は今も続いているのであり、幸い、新内閣発足で民主党支持率も回復傾向が見えている。民主党政権は、まさしく今が踏ん張りどころであり、菅新総理・新代表が政府・与党の統一したリーダーシップを発揮し、国民の信頼を取り戻してこの国の再生を進めるよう、強く期待する。

今回の参院選の最大課題は、「歴史を逆戻りさせないこと」である。2007参院選、2009衆院選で国民に否定された「市場万能の新自由主義」だが、自民党やみんなの党、その他でも自民党を逃げ出した新党などの中に、相変わらず小さな政府と公務員たたきで国民を煽ろうとする勢力があり、民主党批判を繰り返している。今の政治構造下の参院選での与野党逆転とは、これらの勢力を伸ばすことに他ならない。

自治労道本部は新自由主義の復活を許さず、国民生活を優先し、公正・公平で人間を大切にする政治を前進させるために闘う。菅内閣のスタートとともに、全単組・総支部があらためて参院選の取り組みを強めよう。闘いはここから、である。比例代表「えさきたかし」、北海道選挙区「藤川まさし」の必勝に向け、反転攻勢の闘いに立ち上がろう。

道本部第112回中央委員会



道本部第112回中央委員会

道本部は6月3日、4日の両日、第112回中央委員会を開き330人(うち女性25人)が参加した。当面の闘争方針など7つの議案が賛成多数で可決され、間近に迫った参議院議員選挙に勝利する決議案や、2010人勤期のたたかいははじめとする闘争宣言案を採択した。

中央委員会では、2010国民春闘中間総括、当面の闘争方針案、組織討議案として組織強化・拡大第11次長期計画の推進について、また、重要な課題となっている消防職員の団結権の獲得を見据えた組織化に向けて提起了。参加者から経過した。また、6月2日の「国民の失望や幻滅をし

6月3日、札幌市教育文化会館で、えさきたかし後援会(えさきたかし支援北海道連絡会)が主催する参議院議員選挙闘争勝利!全道総決起集会が開かれた。

集会に駆けつけた相原くみこ参議は、「厳しくない選挙はない。働く者の仲間を国会に送り込むために最後まで頑張ろう」と支援を呼びかけた。「えさきたかし」予定候補者は、ビデオレターで決意を訴え、出身の福岡県本部・砂川由弘委員長が、「地方自治を守るために最後まで頑張ろう」と

うと支援を呼びかけた。その後、藤川まさし予定候補者が、青年とともに入場し、「民主党政権の政権基盤を強固にするため、先頭に立って頑張る」と力強く決意を述べた。最後に自治労道本部・森朗顧問が、「選挙は誰かのために頑張るものではなく自分と家族のため」と述べ、力強い団結カンパローで「えさきたかし」と「藤川まさし」の必勝を誓いあった。

「えさきたかし」さんが、6月6日から10日まで北海道に入った。全部の職場をまわれないのが「よく残念」と語ったえさきたかしさん。福岡県本部書記長時代に書いた詩を次号に載せるが、その熱い思いで全国をまわり、さらに熱く

「希望と信頼」に変えよう
道本部は6月3日、4日の両日、第112回中央委員会を開き330人(うち女性25人)が参加した。当面の闘争方針など7つの議案が賛成多数で可決され、間近に迫った参議院議員選挙に勝利する決議案や、2010人勤期のたたかいははじめとする闘争宣言案を採択した。

道本部あいさつ
執行委員長 山上 潔

て、ご心配やご迷惑をかける結果となったことにお詫びを申し上げます。法令遵守に努め、各級選挙闘争に全力を挙げる決意。今後の春闘をどう展開するか冷静に見極める必要がある。すべての労働者の処遇改善に取り組んだことは特筆すべきだが、臨時・非常勤職員処遇改善の要請行動など、不十分さが残った。労働基本権問題では、協約締結権が付与され、人権制の与野党逆転は、現在の関係をつくり上げる必要がある。消防職員の団結権付与について道消防協と連携していく。民主党は新体制で参議院選挙に臨むが、失望や幻滅を持っている組合員もいる。「藤川まさし」の選挙戦は負けれないたたかひ。最後までのご支援・ご協力をお願いします。

自分と家族のため 働く者の仲間国会に

2013年の公務員制度改革まで待たない。
わたしたち自治体職員の間を、政府・与党に届け、本気で「公務員制度改革を実現しよう」。



青年部から「藤川まさし」さんに撒布が渡された

JICHIRO スケジュール

2010年6月	
24日(木)	第22回参議院選挙公示
29日(火)	第104回自治労共済通常総代会(東京)
30日(水)	第34回全道勤労者文化祭(7月4日・札幌市)
2010年7月	
11日(日)	第22回参議院選挙投票日
13日(火)	道本部第22回執行委員会(札幌市)

政権交代の意義確認

経過に対する質疑



小田桐さん (室蘭市職労)



村井さん (夕張市職労)



蘇田さん (全道庁職労)



関沢さん (富良野市職労)

嘱託職員の組合加入の取り組みを進め、6職場・52人の組合加入を実現。国は非常勤職員の雇用期間を3年以上とする動きだが、雇用期限を設けさせない取り組みを、重要課題として中央本部へ意見反映をお願いする。

産前休暇8週を国公認する6週に改悪しようとする動きを正式な提案となる前に撤回させた。女性部では、真の男女平等参画の実現にむけ「男女がともに担う自治労北海道第3次計画」「男女平等差別統一闘争」を積極的に推進する。



村田さん (帯広市職労)



森川さん (旭川市職労)



川本書記長

12年間続いた保守市政からの、奪還を目標にした重要なたたき。138票という僅差ではあったが、激戦を制した。皆さまの支援に大変感謝する。二票の重み「運動の積み重ねを糧とし、参議選・統一自治体選をしっかり取り組む」。

臨時・非常勤職員の処遇改善の取り組みをすすめてきた。各報告書認定闘争について、全面的な公務災害認定を受けた。あきらめずに取り組みを続け、結果は必ずついてくるという良例になった。労働組合が組合員を守るよう、引き続き、取り組み。



標準的給与の考方は？
えへほい。
■集団指導体制の確立
■新しい病院経営
■苦しい病院経営

弱肉強食の政治に戻さない



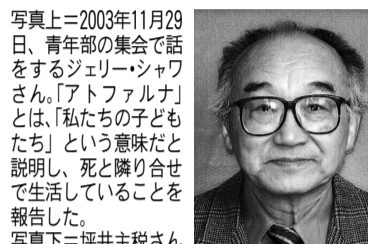
相原参議院議員

鳩山総理が辞任し、新しい代表を決定する。次となる。次のリーダーは前政権に引き続き政策・改革を進める方を中心に入選をすすめることになる。民主党が政権を担って「国民の生活が第一」として、子ども手当、母子加算の復活、地方を守る政策を行ってきた。政治が変わらなければならない。弱肉強食の政治に戻すわけにはいかない。民主党を支えていただき、参議院選挙の取り組みをお願いしたい。

国際連帯救援カンパ

2,047,502円を集約

アトファルナ募金に100万円



自治労の国際連帯救援カンパは、1991年の湾岸戦争による難民問題への緊急支援としてスタートした。「平和・人権・環境」をキーワードに、最も身近な国際貢献として難民救援や、民主化の推進、労働の禁止や奨学金活動などに活用してきた。道本部の独自の取り組みとしては、2003年からパレスチナ・ガザ地区の「アトファルナ」学校(パレスチナ子ども

自治労の国際連帯救援カンパは、1991年の湾岸戦争による難民問題への緊急支援としてスタートした。「平和・人権・環境」をキーワードに、最も身近な国際貢献として難民救援や、民主化の推進、労働の禁止や奨学金活動などに活用してきた。道本部の独自の取り組みとしては、2003年からパレスチナ・ガザ地区の「アトファルナ」学校(パレスチナ子ども

自治労の国際連帯救援カンパは、1991年の湾岸戦争による難民問題への緊急支援としてスタートした。「平和・人権・環境」をキーワードに、最も身近な国際貢献として難民救援や、民主化の推進、労働の禁止や奨学金活動などに活用してきた。道本部の独自の取り組みとしては、2003年からパレスチナ・ガザ地区の「アトファルナ」学校(パレスチナ子ども

自治労の国際連帯救援カンパは、1991年の湾岸戦争による難民問題への緊急支援としてスタートした。「平和・人権・環境」をキーワードに、最も身近な国際貢献として難民救援や、民主化の推進、労働の禁止や奨学金活動などに活用してきた。道本部の独自の取り組みとしては、2003年からパレスチナ・ガザ地区の「アトファルナ」学校(パレスチナ子ども

写真上=2003年11月29日、青年部の集会で話をした。アトファルナ子どもたちという意味だと説明し、死と隣り合わせで生活していることを報告した。写真下=坪井主税さん

「アトファルナ募金」への協力に感謝
代表 坪井主税 (札幌学院大学名誉教授)

道本部役員判例について

2010年6月9日 自治労北海道本部

本日、札幌地方裁判所において、自治労北海道本部 木村美智留財政局長が政治資金規正法違反(企業・団体献金の禁止)で禁固6月(執行猶予3年)の有罪判決を受けました。

本件は3月1日、札幌地方検察庁が昨年の衆議院選挙北海道第5区における政治資金規正法違反容疑で逮捕、3月22日、札幌地方裁判所に同容疑で起訴していたものです。

5月18日に開かれた第1回公判で、木村財政局長は、衆議院選挙北海道第5区小林よみ選対における会計担当として、政治資金規正法に定める企業・団体献金を禁止されている団体から1,600万円の資金を受けたという公訴事実について認め、結審したものです。

木村氏は、北広島市に居住していたことから、地域運動として民主党の活動に加わり、2003年頃から民主党北海道第5区総支部の役員となり、地域での政党活動の一環として担っていたものです。

自治労北海道本部は、この間の政党と労働組合の立場をしっかりと踏まえた上で、政治闘争に関わってきていますが、こうした中で、今回の事態に至ったことは極めて遺憾であり、全道の組合員の皆さんにご心配とご迷惑をおかけしている点について、心からお詫びを申し上げます。

道本部は、木村財政局長の執行権を逮捕以降降停止し、出勤停止の措置をとっており、起訴以降、道本部規程により休職としてきました。今回の判決と14日間の控訴期限を踏まえ刑が確定次第、道本部懲戒委員会での審議を経て、組織としての処分を料することとしています。

今回の問題に関して、自治労に結集する組合員、家族、OBの皆さまに不安や不信感を与える結果となったことを、重ねて、心よりお詫びを申し上げます。

自治労共済道支部 一層の加入推進めざし

自治労共済北海道支部は、6月4日道本部中央委員会終了後、第3回総代会を開いた。

司会の石川運営委員が総代総数172人で総代会成立を宣言。その後、森川総代を議長に議事が進められた。最初に杉谷支部長が「積極的に加入拡大に取り組んでいきたい」と感謝の言葉を述べた。

単組の連携を強化し、一層の加入推進をお願いする」とあいさつした。議案提案後、剰余金の積立処理「支出全額」の明示(公共民間職場の例)月事務手続の負担軽減

の質疑があり、「本部決算のため単独処理できない」「今後工夫する」と答弁された。最後に、道支部表彰規定に基づき共済担当20年1人、10年4人と加入拡大単組の表彰式を行った。

最低基準がミミム基準ならば、合理化攻撃の的になってしまうのではないかと、ミミム基準とは最低基準なのか。

藤川まさしは、精神的に全道を駆け回っている。本人も死に物ぐるみでみなさんともたたくか決意を述べている。

藤川まさしは、精神的に全道を駆け回っている。本人も死に物ぐるみでみなさんともたたくか決意を述べている。

藤川まさしは、精神的に全道を駆け回っている。本人も死に物ぐるみでみなさんともたたくか決意を述べている。

藤川まさしは、精神的に全道を駆け回っている。本人も死に物ぐるみでみなさんともたたくか決意を述べている。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

岩倉市政では、労使の信頼関係を著しく損なう対応が繰り返され、市民不在の市政運営が行われてきた。これらの手法は到底容認できるものではない。正常な労使関係と市民生活視点の行政運営の実現のため、沖田清志氏を推せん決定し全力でたかろう。

若い方に朗報! お子さんがいっしょにやる方に! 自動車共済

自治労共済

自治労共済

自治労共済

自治労共済

自治労共済

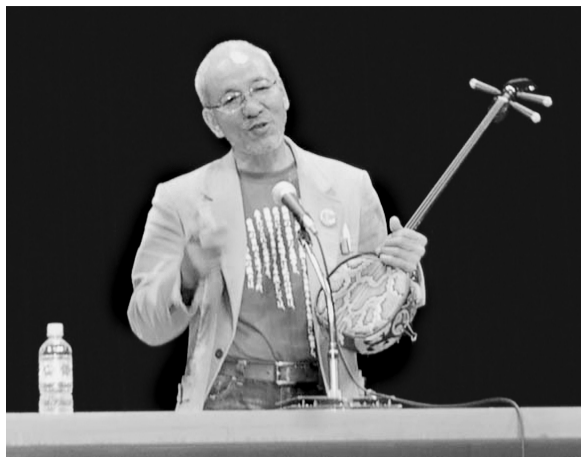
自治労共済

自治労共済

第4の琉球処分

日米安保を見直す6月アクション

6月5日、札幌市教育文化会館で、日米安保を見直す6月アクション日米軍基地はいらない市民集会在、道平和運動フォーラムなどが主催して開かれた。集会では、沖縄県読谷村議会議員の知花昌一さんが、沖縄の現状について話した。知花さんは沖縄を代表



沖縄民謡の意味を語り、歌い、講演した知花昌一さんは6月5日、札幌市教育文化会館

する楽器、三線(さんしん)を弾き沖縄民謡を披露した。「焼け焦げた跡にも花が咲き幸せがくるの

た。また、今回の普天間問題について、第4の琉球処分だ。処分とは一方的に決着をつけることだと述べ、1879年の明治政府が、琉球王国を日本のものにして以来、今日までの琉球処分について述べた。また、「今ま

で実態として自民党政権を認めてきた。政治日本民衆の意見の反映だ。沖縄のことに一歩踏み出して考えてほしい。それが政治を変えることになると強調した。集会後、ピースウォークで、市民

ことを目的に結成し、今日に至っている。菊地委員長(苫小牧振興公社労働組合)は、厳しい社会情勢と生活実態に触れ、「昨年の選挙で政権交代を果した。この流れを止めないためにも『藤川まさし』えさきたかし」の必勝にむけて取り組もう」と話した。

田島さんは、公共サービス基本法、野田市長契約条例制定は運動の出发点として、「公共サービス基本法は理念法であり、これに基づいていかに実定法を作るか。第6条は

極めて画期的。また、公共契約条例は最低規制の側面がある」と述べ、自ら主体的に取り組んでいく運動の追求は欠かせないことを強調した。また、「職場内での運動強化も大切だが、未組織労働者をいかに取り込むか。自治労、公共民間、地域の仲間と連携した運動の追求が大切だ」と話した。

6月2日、鳩山総理が辞任を表明、新たに菅直人内閣が発足しました。鳩山総理の辞任は、政治と力ネの問題や普天間基地移転の混乱の責任をとったものです。政権の二丁目一番日本を変える「地域主権改革」の影響で閣議決定が遅れ、これも残念なことです。

地域の仲間といっしょに

北海道環境施設ユニオン総会



22人が参加した総会。未組織労働者の組織化が課題

5月29日、自治労会館で北海道環境施設ユニオン第9回定期大会を開き、22人が参加した。北海道環境施設ユニオンは、環境施設職場に働く労働者が1人でも加入できる

ことと目的に結成し、今日に至っている。菊地委員長(苫小牧振興公社労働組合)は、厳しい社会情勢と生活実態に触れ、「昨年の選挙で政権交代を果した。この流れを止めないためにも『藤川まさし』えさきたかし」の必勝にむけて取り組もう」と話した。

田島さんは、公共サービス基本法、野田市長契約条例制定は運動の出发点として、「公共サービス基本法は理念法であり、これに基づいていかに実定法を作るか。第6条は

極めて画期的。また、公共契約条例は最低規制の側面がある」と述べ、自ら主体的に取り組んでいく運動の追求は欠かせないことを強調した。また、「職場内での運動強化も大切だが、未組織労働者をいかに取り込むか。自治労、公共民間、地域の仲間と連携した運動の追求が大切だ」と話した。

6月2日、鳩山総理が辞任を表明、新たに菅直人内閣が発足しました。鳩山総理の辞任は、政治と力ネの問題や普天間基地移転の混乱の責任をとったものです。政権の二丁目一番日本を変える「地域主権改革」の影響で閣議決定が遅れ、これも残念なことです。

6月2日、鳩山総理が辞任を表明、新たに菅直人内閣が発足しました。鳩山総理の辞任は、政治と力ネの問題や普天間基地移転の混乱の責任をとったものです。政権の二丁目一番日本を変える「地域主権改革」の影響で閣議決定が遅れ、これも残念なことです。

「口蹄疫」被害に支援しよう

宮崎県内で家畜感染症「口蹄疫」の被害が広がっています。自治労宮崎県本部は、感染被害を受けた畜産農家とその自治体を支援するため、カンパ活動を取り組み、これを自治労総体で支援するため、北海道本部としても支援カンパを取り組みます。ご協力をお願いします。

1. カンパの目的
「口蹄疫」感染被害を受けた畜産農家と自治体を激励、支援する。
2. カンパの実施方法等について
 - 取り組み期間 (6月から7月)
 - 各単組・総支部→道本部の最終締め切り: 7月26日(月)
 - カンパの額は任意

弱者・非抑圧者の視点で

作家・池澤夏樹さんが講演

芥川賞作家・池澤夏樹さんの講演会「世界文学」が5月28日、自治労会館で開かれ



北海道新聞の「氷山の南」を連載中の池澤夏樹さんは5月28日、自治労会館

た。これは、労働文化協会と自治労会館が共催するリレー講座の番外編。

池澤さんは帯広生まれで、先祖が入植した日高を扱った朝日新聞連載の「静かな大地」で注目された。最近、ベトナム戦争の米軍兵士を扱った「カテナ」でも話題を呼び、現在、道新に「氷山の南」を連載中。ギリシャ、フランス、沖縄に長期滞在しながら、詩、評論、翻訳、創作と旺盛

な執筆活動を展開する一方で、現代世界を文学はどう書いてきたかを問題意識として「個人編集の世界文学全集(全30巻7月刊行開始)」という画期的な事業を成功させた。

日本から唯一、石牟礼道子さんの「苦海浄土」を選んでるように、弱者や非抑圧者の視点を大切にしている池澤さんの考え方が賞された仕事だ。労文協の要請に快く応じて講演した池澤さん

は、生い立ちや各地を移動した話、自身の活動の原点、出版界の状況などを語り、参加者の質問にも応えた。

「藤川」の勝利しかない。思い返せば政権交代直後は、とにかくうれしかった。どうなっていくのかとワクワクした。ワクワクと言えば、ワールドカップが始まった。しっかりと守備からのカウンター攻撃が今のサッカーの主流。日

【訂正とお詫】
5月11日、21日発行の1999号2、3面の地本専従者の紹介で、後志地本専従者の名前が「池澤夏樹さん」になっていました。正しくは「池澤夏樹さん」です。また、新入組員紹介で、3面の上川地本・剣淵町職・長谷川聖夏さんの紹介と写真が違っていました。2人の新人さんを紹介したのではありませんので、両方の新人さんを掲載します。訂正してお詫します。

遠藤ひとみさん(20歳) 剣淵町出身
趣味は、旅行
池澤さんの短大を卒業しました。国内外を旅行するのが好きです。名前を覚えるのが苦手ですが、頑張って覚えていきます。



長谷川聖夏さん(18歳) 剣淵町出身
趣味・特技は、読書・簿記
土別翔雲高校を卒業しました。商業部で簿記の勉強をしました。情報処理や電卓の資格を生かして仕事をしたいと思っています。

本もただ守備を固めて、カウンターを繰り返して、グルーブリーグぐらいは突破できると思う。でもそれをしないし、そういうメンバーを選んでいない。保守的でなく革新的なサッカーがでなければベスト4は無理だと岡ちゃんも考えているのだから。保守的だと言われる日本人は文句を言うが、冷静に考えれば日本サッカーの未来にとって良いことだと私は思う。

前回は、忙中余話で予想し、はずした優勝予想は「ブラジル！」保守的(根本 圭)

忙中余話
忙中余話
忙中余話

2010年・第34回
豊かな暮らしを創る
作品展
全道勤労者総合文化祭
とき
6月30日(水)～7月4日(日)
午前10時～午後5時30分・
最終日は午後4時まで
ところ
札幌市民ギャラリー
札幌市中央区南2条東6丁目
地下鉄東西線「バスセンター前駅」下車